

1 エリア

関東地方

東京都

フィールドオンエアデーミーティング 2021

夏のフィールドデーコンテストに合わせて野外で、地元クラブ等の協力によるコンテストへ参加交信体験、無線機の操作体験、アンテナの設営調整講習、レピータ等の使い方等々、ベテランハム等がアドバイスします。当日は、ミニミニジャンク市やメーカー展示など野外での運用等を企画しましたので新たな体験をしてみませんか？！

※新型コロナウイルスの感染症予防対策(3密)と熱中症対策にも協力をお願いします。なお、状況により内容に変更があるかもしれませんので支部HP等も確認。

日時 8月7日(土)15:00集合～途中で退出可・8日(日)12:00頃まで ※小雨決行

場所 片倉つどいの森公園 東京都八王子市片倉町3506番地

アクセス JR横浜線八王子みなみ野駅より徒歩15分(駐車場43台)

駐車場 台数が少ないため満車の場合は駅周辺の有料駐車場を利用

熱中症等対策 参加者は必ず熱中症等の対策をお願いします ※日よけテント等を持参の場合は、駐車場から設置場所まで離れていますので注意

夕食等 食事は、各自で持参、用意

免許証 無線局運用に際しては無線従事者免許証を必ず持参

参加費 無料

現地情報 当日用439.66MHz FMレピータ(12:00頃から予定)

その他 詳細はHP (<https://jarl-tokyo.org/wp2/>) 参照
JARL入会等受付 ○一般入会・青少年お試し入会(年齢確認書類のコピーを持参)・継続の受付 ○QSLカード転送受付 ※無線従事者免許証やJARL会員証を持参

問合せ先 JARL東京都支部事務局 仙石康信 Eメール: jalumuy@jarl.com

Report 秋葉原イベント「第14回秋コレ」出展



2021年2月28日(日)東京都千代田区・秋葉原UDXビル2Fにて、秋葉原イベント「第14回秋コレ」(秋葉原の文化をコレクション!あなただけのオリジナルの秋葉原を見つけよう!!がコンセプト)に秋葉原無線部や地元新千代田クラブの協力をいただき、支部では初めて出展して、JARL資料等を配布し、アマチュア無線のPRをおこなった。

今回は、当支部のほか無線ジャンルでは、ハムフェアに個人や団体でブースを出展している仲間や無線従事者免許を持たずとも運用できるデジタル簡易無線機などのユーザー(フリーライセンスラジオ愛好者)のグループや移動運用グッズを売っているブースなどがありました。また、ゲームやアニメのキャラクターの格好をして

地方だより記事の 掲載について

- コンテスト規約の中で、電波法のように当然守らなければならない事柄のほか、掲載している規約の違反による失格事項などについては、省略しています。
- 各行事の開催報告などは編集の都合上、割愛させていただいている場合があります。あらかじめご了承ください。

JARL主催コンテスト使用周波数帯

●各地方コンテストの使用周波数帯の参考として、ご利用ください。

周波数帯	電信
1.9 MHz帯	1.801 ~ 1.820
3.5 MHz帯	3.510 ~ 3.530
7 MHz帯	7.010 ~ 7.040
14 MHz帯	14.050 ~ 14.080
21 MHz帯	21.050 ~ 21.080
28 MHz帯	28.050 ~ 28.080
50 MHz帯	50.050 ~ 50.090
144 MHz帯	144.050 ~ 144.090
430 MHz帯	430.050 ~ 430.090

周波数帯	電話
1.9 MHz帯	AM/SSB 1.850 ~ 1.875
3.5 MHz帯	AM/SSB 3.535 ~ 3.570
7 MHz帯	AM/SSB 7.060 ~ 7.140
14 MHz帯	AM/SSB 14.250 ~ 14.300
21 MHz帯	AM/SSB 21.350 ~ 21.450
28 MHz帯	AM/SSB 28.600 ~ 28.850
	FM 29.200 ~ 29.300
50 MHz帯	AM/SSB 50.350 ~ 51.000
	FM 51.000 ~ 52.000
144 MHz帯	AM/SSB 144.250 ~ 144.500
	FM 144.750 ~ 145.600
430 MHz帯	AM/SSB 430.250 ~ 430.700
	FM 432.100 ~ 434.000

※1200 MHz帯以上の周波数帯については総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」によるものとする。

※1.9MHz帯、50MHz帯のコンテスト周波数が改正されています。

いるコスプレヤーの人たちと(新型コロナ禍の影響でこのイベントに出展するブースの数を抑え、例年に比べると会場内はゆとりがあったそうです)賑やかな会でした。色々なジャンル出展の同人即売会であったが新型コロナ感染予防対策の緊急事態宣言中のため、参加は例年より少ない状況となった。

8J1JARL/1(JARL関東地方本部アマチュア無線活性化キャンペーン特別局)による体験局運用などをおこなうとともに、会費の受付、QSLカード転送受付をおこなっていました。他の無線関係のブースでも多くの訪問がありました。コロナが終息した後、色々なジャンルの発表や驚きの展示がある「秋コレ」イベントへ、ぜひ参加して見てはいかがでしょうか。

千葉県

令和3年度非常通信訓練

支部では地震、台風その他の災害発生時に有線通信や携帯電話などの通信手段に重大な支障が発生した場合に、アマチュア無線の特性を十分活用し、地域貢献に備えるべく県内のアマチュア無線局の協力を得て、県内全域での非常通信の通報伝達訓練、電波伝搬状況を確認し、アマチュア無線局の非常通信に対する関心を深め意識高揚を図るために、下記の通り非常通信訓練を実施します。

開催日時 9月12日(日) 10:00~12:00

開催方法 千葉県内10地区に分け、5地区ずつ前後半に分け訓練 ○10:00~11:00東葛飾地区、印旛地区、香取地区、長生地区、君津地区 ○11:00~12:00山武地区、海匝地区、夷隅地区、安房地区、千葉地区 ○上記とは別に中央局を設置、地区担当局と10分間程度で伝搬実験。中央局は空いている時間帯を利用しSSB 145.22MHz周辺にて訓練

運用周波数 ○145.32MHz~145.46MHz周辺 ○433.26MHz~433.34MHz周辺

QSLカード 訓練実施を記念に交信局あて記念QSLカードを発行

その他 詳細は支部HP (<http://www.jarl-chiba.info>)参照

埼玉県

さいたまARDF競技大会

9月開催予定の「さいたまARDF競技大会」はコロナ感染状況により実施・中止を決定し支部HPでお知らせします。

埼玉県感度交換訓練

開催日 10月24日(日) 10:00~15:00

実施方法 JSIYBT(県庁)~各局レポート交換(一部画像伝送) さいたま市浦和区・埼玉県庁第2庁舎に、JSIYBT/1を開局し埼玉県内のアマチュア局との感度交換を実施。実施にあたりなるべくハンディー機、内蔵ホイップアンテナでの運用をお願いします。レポート交換時に使用無線機、アンテナと出力を伝えてください。具体的な内容については、支部HPで案内 ※QSLカードは、JARLビューローのみで発行

九都県市合同防災訓練

10月開催予定の「九都県市合同防災訓練」は埼玉県庁より実施形態の指示に基づき参加をします。決まり次

第、支部HPでお知らせします。

Report 技術講習会「ARDF3.5MHz受信機作製」開催



2021年4月17日、東松山市民活動センター工作室において参加者20名で実施。申込を多数いただきましたが、コロナ感染対策のため申込順で限定。定員を超えた方にはお断りをしました。今後も機会を捉えて実施する予定です。また、今回作成した受信機を使用する場として、ARDF大会(ローカルな)を計画しています。

茨城県・栃木県

栃木・茨城合同ミーティング

日時 8月1日(日)

場所 栃木県宇都宮市 道の駅うつのみや ろまんちっく村

内容 詳細は、栃木県支部HP (<http://www.jarl.com/tochigi/>)参照

茨城県

第42回オール茨城コンテスト

【第2部】

参加資格 JARLの第51回6m&downコンテストに茨城県内局(県内への移動局も参加可能)として参加したアマチュア局(SWLも含む)がエントリー可
部門・クラス 6m&downコンテストの部門・クラスに準じる ※H・M・Pの区別はありません

参加方法 ○各コンテストに参加して期日までにJARLへエントリーして、その内容をお知らせください ○必ず部門・クラス・コールサイン・得点・氏名・住所・連絡先をお知らせください ※茨城県内への移動局は移動地を必ず明記

締切 8月1日(日)

賞 コンテストの結果をもとに入賞者を決めJARL NEWSへ発表、支部HP掲載

提出先 ○Eメール jflwex@jarl.com ○郵送: 〒319-3702 茨城県久慈郡大子町町付3035 本田 理

茨城県支部非常通信訓練

日時 9月1日(水) 20:00~21:50

運用周波数 51.28MHz, 145.28MHz, 433.28MHz

電波型式 FM ※混信等ある場合は、+20kHz

栃木県

第25回下野の国ARDF競技大会

日時 ○9月26日(日) 3.5MHz 受付08:30~

集会場 栃木県那須烏山市三箇県民休養公園
競技 3.5MHz帯
変調 A1A
クラス ○M15/M19/M21/M40/M50/M60/M70/M75
○W15/W19/W21/W35/W45/W55/W65/M70
25回大会記念賞品 3.5MHz受信機 複数台
参加費 2,000円(高校生以下1,000円) ※保険含む
[郵便振替]記号10790 番号16597281 名前 オオノ
マサオ [銀行振込] 郵貯銀行(9900) 七八支店(78)
普通口座1659728 口座名 オオノ マサオ ※参加
費は理由を問わずお返しできません
申込締切 9月15日(水)必着 ○郵送:申込書・誓約
書・返信用封筒(3形)切手 ○Eメール:申込書・誓
約書(PDF添付) ※返信用封筒不要
申込先 〒321-0166 栃木県宇都宮市今宮2-18-14 谷田
部幸行 ☎028-645-2716 Eメール: jelxxo@jarl.com
注意 競技目的での集会場所周辺への立ち入りは禁止
主催 ARDF 栃木
協力 宇都宮無線クラブ

群馬県

令和3年度群馬県支部大会

令和3年度群馬県支部大会は予定していた会場が新型コロナウイルスの対応のため使用ができなくなりましたので、開催を中止としました。関連する記事は支部HP (<http://www.jarl.com/gunma/>)に順次掲載します。

山梨県

2021年フィールドミーティング

夏の日を楽しんでいただけますよう多くの方の参加をお待ちしています。

日時 7月25日(日) 10:00~15:30 ※昼食は各自用意

場所 甲府市健康の杜センター「アネシス」 〒400-1507
山梨県甲府市下向山町910番地 ☎055-266-6400 中央道甲府南インターより国道358号線を精進湖方面へ約5分、三叉路を曽根丘陵公園方面へ右折、公園手前の左側

内容 ○アイボール会 ○移動運用、モービル運用、運用スタイル等情報交換 ○ジャンク交換会(商業目的の販売不可) ○QSLカード転送受付 ○信玄公生誕500年記念特別局 8J1TSN、東京2020オリンピック・パラリンピック記念局8J1OLYMPIC公開運用 ○青少年お試し入会、新規入会受付 ※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開催中止・変更の場合がありますので、最新情報を支部HPにて確認

2エリア

東海地方

地方本部

第16回愛・地球博記念コンテスト

[主な変更点] ○1.9MHz帯電話による運用が可能になったため、参加種目C19はX19へ移行(HFローバンドの範囲は1.9MHzバンド、3.5MHzバンド、7MHzバンド) ○書類(ログ)の提出はコンテスト実施日の14日後まで(消印有効) ○ジュニア種目の場合、意

見欄にオペレータの年齢(マルチオペオールバンドジュニア種目は各オペレータの年齢、交信局数)を明記に変更 ○参加証返信用封筒を審査書類と別途送付するときは、書類提出締切日までに到着するように送付。提出締切日後の提出は受付不可 ○前回から電子メールによる書類提出はおこなっていません。専用Webサイトから書類を提出。それ以外は郵送 ○新型コロナウイルス感染症対策のため、規約等を変更することがある。参加直前にHPで確認。

期間 9月22日(水)21:00~23日(木/祝)12:00(JST)
※23日00:00~06:00(JST)の間は除く

参加資格 日本国内の陸上で運用するアマチュア局、SWL

使用周波数帯 JARLコンテスト使用周波数帯、1200MHz以上の各アマチュアバンド。1200MHzバンド以上は総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による

部門 ○電話部門(※1) ○電信部門 ○電信電話部門(※2)

参加部門・種目・コードナンバー(別表) ※1)電話部門の各種目は、空中線電力20W以下(HF帯は10W以下)とし、電力を低減して参加することを認める ※2)電信電話部門は、電信のみまたは電話のみの交受信でも参加できる ※3)シングルオペは、コンテスト中の運用に関わるすべてのこと(ログ記入、重複交信、マルチのチェック、設備操作など)を一人でおこなうものとし、それ以外はマルチオペ。マイクコントロールなど第三者の助けを借りて運用した場合、同一周波数を複数の局で相互に譲り合いながら運用した場合はマルチオペ ※4)HFローバンドは、1.9MHzバンド、3.5MHzバンド、7MHzバンドを使用し、HFハイバンドは14MHzバンド、21MHzバンド、28MHzバンドを使用 ※5)モリゾー&キッコロ種目は20歳以下の子と、その父母または祖父母の2名で、子のコールサインを使って参加するマルチオペ種目で、次の条件を満足する場合にのみ参加できる。それ以外はオールバンド種目 ・2波以上の電波の同時発射は禁止 ・空中線電力は20W以下(HF帯は10W以下)とし、電力を低減して参加することを認める ・運用する者は子の無線局免許状の範囲内で無線機を操作する ※6)モリゾー&キッコロ、ジュニア種目は、年齢が20歳以下であるもの ※7)モリゾー&キッコロ、QRP、SWL、ジュニア種目は使用するバンド数に関係なくオールバンドにエントリーしたものとみなす。1200MHzバンド以上、SWLは、使用するバンドに制限はない ※8)QRPは、空中線電力5W以下とし、電力を低減して参加することを認める ※9)D-STARの交信は、DVモード(デジタル音声通信)かつシンプレックスでおこなう

呼出 ○電話「CQ AIコンテスト」(またはCQ 愛コンテスト) ○電信「CQ AI TEST」

コンテストナンバー ○RST符号による相手局のシグナルレポート 自局の運用場所を示す都府県支庁ナンバー 例1)相手局のシグナルレポートが「59」,自局の運用場所が「愛知県[20]」の電話によるコンテストナンバーは「5920」 例2)相手局のシグナルレポートが

(別表) 参加部門・種目・コードナンバー

部門	種目名称	コードナンバー	
電話	シングルオペ (※3)	オールバンド	PA
		HF ローバンド(※4)	PHL
		HF ハイバンド(※4)	PHH
		HF バンド	PHF
		50MHz バンド以上	PVU
	D-STAR(※9)	PD	
マルチオペ	オールバンド	PMA	
	モリゾー & キッコロ (※5, 6, 7)	PMMK	
電信	シングルオペ (※3)	オールバンド	CA
		HF ローバンド(※4)	CHL
		HF ハイバンド(※4)	CHH
		HF バンド	CHF
		50MHz バンド以上	CVU
	オールバンド	CMA	
マルチオペ	オールバンド	XA	
	1.9MHz バンド	X19	
電信電話	シングルオペ (※3)	3.5MHz バンド	X35
		7MHz バンド	X7
		14MHz バンド	X14
		21MHz バンド	X21
		28MHz バンド	X28
		50MHz バンド	X50
		144MHz バンド	X144
		430MHz バンド	X430
		1200MHz バンド以上	XG
		HF ローバンド(※4)	XHL
		HF ハイバンド(※4)	XHH
		HF バンド	XHF
		50MHz バンド以上	XVU
		QRP(※7, 8)	XQRP
		SWL(※7)	XSWL
	ジュニア(※6, 7)	XJ	
マルチオペ	オールバンド	XMA	
	ジュニア(※6, 7)	XMJ	

「599」、自局の運用場所が東京都「10」の電信によるコンテストナンバーは「59910」

得点、マルチプレイヤー [アマチュア局] ○得点：連絡設定後、前に定めるコンテストナンバーの交換が完全にされた交信について1点 ※同一バンドにおける重複交信(同一局との2回以上の交信。以下同じ)は、電信、電話(FM, SSB等)、電話(D-STAR)それぞれ1交信ずつ得点できる ○マルチプレイヤー：完全な交信をされた相手局の運用場所を示す異なる都府県支庁 ※バンドが異なれば同一都府県支庁であってもマルチプレイヤー [SWL] ○得点：送信、受信局の呼出符号並びに送信局のコンテストナンバーの完全な受信について1点 ※同一バンドにおける重複受信(同一局を2回以上受信。以下同じ)は、電信、電話(FM, SSB等)、電話(D-STAR)それぞれ1受信ずつ得点できる ○マルチプレイヤー：完全な受信をされた相手局の運用場所を示す異なる都府県支庁 ※バンドが異なれば同一都府県支庁であってもマルチプレイヤー

総得点 ○シングルバンド：当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチプレイヤーの和 ○上記以外：各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチプレイヤーの和

書類の提出 書類の提出は専用Webサイトからを基本。それ以外は書類を郵送で提出 ※電子メールによる書

類提出はできません ○専用Webサイトで書類を提出する場合は、JARL主催コンテストの電子ログと同形式。ログは運用バンドごとにまとめる(東海地方本部主催コンテストでは、引続きJARL電子ログR1.0形式に準じた書類の提出にご協力ください)。専用Webサイトでは、サマリーシートの各項目を入力して電子ログR1.0形式に準じた書類を作成しそのまま提出することもできます(参考：CTESTWINをお使いの方はJARL推奨旧フォーマット(R1.0)を使用し、周波数順に出力するにチェックするとよいでしょう) ○書類を郵送：JARL制定のサマリーシート、ログシートまたは同形式のものを使用し、サマリーを一番上にし、左上をホチキスなどで留める ○移動運用して参加した局は、運用場所を市区町村名まで明記 ○マルチオペ種目：コンテスト中に運用した者のコールサインまたは氏名、続柄(モリゾー&キッコロ種目のみ)、年齢(モリゾー&キッコロ種目の子のみ)を意見欄(電子ログの場合はMULTIOPLIST)に明記(書類を郵送の場合、同欄に全部記入できないときはサマリーシートの裏面または別用紙(他の書類と同サイズ)に記入) ○ジュニア種目への参加局はオペレータの年齢(マルチオペは各オペレータの年齢と交信局数)を意見欄に必ず明記 ○令和2年4月21日に一部改正された無線局免許手続規則において無資格者が有資格者の指揮の下で臨時に開設したアマチュア無線(社団局)の書類提出はできない(チェックログ提出による参加は可) ○入賞対象局について、次に掲げる資料等の提出を求める場合がある ・交信または受信時に記入したログ(オリジナルログ) ・送信機の名称、測定出力など運用時のデータ

提出締切日 10月7日(木) 消印有効 ※今回から提出期間が2週間ほど短くなっているので注意

提出先 専用Webサイト：[https://isotope.sist.chukyo-u.](https://isotope.sist.chukyo-u.ac.jp/tkitest/tokai-log.html)



[ac.jp/tkitest/tokai-log.html](https://isotope.sist.chukyo-u.ac.jp/tkitest/tokai-log.html) ※左のQRコードからもアクセスできます。

専用Webサイトから書類を提出すると、簡易的なログチェックや即時受理通知も受けられます ○郵送：〒470-0391 豊

田北郵便局 私書箱20号 JA2RL「愛・地球博記念コンテスト」係 「コンテストログ在中」と朱書

賞、参加証 各種目の書類提出局の数に応じ、10局以下の場合1位のみ、11～20局の場合1位と2位、21局以上の場合1～3位までの局、東海4県(静岡、岐阜、愛知、三重)の各県第1位の順位のJARL会員局に賞状 ○各種目において、前項に重複せず、上位30%以内の各コールエリア第1位の順位のJARL会員局にも賞状 ○電話、電信電話シングルオペ、電信シングルオペ、マルチオペにおける東海4県・2エリア外の5区域ごとの最高得点局(JARL会員に限る)には中日新聞社賞を贈る ○参加証：サマリーシートなどを提出する際、返信用封筒(住所、氏名、呼出符号(局を開設している方)、郵便番号を明記し、84円切手を貼った120mm×235mmの定形封筒)を同封したアマチュア局(SWL)には、参加証を発行。専用Webサイトから書類を提出した場合は書類提出締切日までに別途封筒を送付 ○モリゾー&キッコロ種目参加局には抽選で記念品(2021年度も継続の特別企画)

失格事項等 ①ログシートに記載されている交信または受信局のコールサイン等について審査の結果、明らかに虚偽の記載が認められた場合は失格 ②この規約に定める事項に違反した場合は、コンテスト審査において処分を決定 ※処分：減点、警告、エントリーのチェックログへの移行、失格等 ③鉛筆書きによる書類は書類不備扱い ④前項の1～3、コンテスト結果に対して異議の申立てを受け、裁定の結果失格となった局は、失格の日から3年間は東海地方本部主催コンテストに参加しても入賞を認めない ⑤参加局は、コールサイン、氏名等が結果発表の際に公表されることがあるのでその旨を承知すること ⑥その他はJARL主催コンテスト規約に準じる

問合せ 提出先までSASE、またはEメール (tkitst@isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp)、HP (http://isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp/tkitest/) まで

後援 中日新聞社、一般財団法人地球産業文化研究所 (GISPRI)

第51回XPO記念コンテスト(9月20日開催)」との共同企画による特別ルール 愛・地球博の35年前には大阪万博が開催されました。愛・地球博記念コンテストは毎年秋分の日にJARL東海地方本部が実施、XPO記念コンテストは毎年敬老の日JARL関西地方本部により実施。そこで、JARL関西地方本部とJARL東海地方本部では、平成21年度から特別ルールを加えることにしました。ぜひ両コンテストに参加して書類を提出してください。※2021年度は東海地方本部が担当 ○第51回XPO記念コンテスト(9月20日開催)と第16回愛・地球博記念コンテスト(9月22、23日開催)(SWL種目を除く)の両方に参加し、それぞれ書類を提出(この特別ルールのために別途ログを提出する必要はありません。両コンテストにそれぞれ書類を提出すると、自動的にこの特別ルールが適用 ※失格等の場合は除く ○参加局のコールサインは両コンテストとも同一であること(移動地を表すコールエリア番号等は異なっても良い) ○部門、種目等に関わらず、両コンテストの総得点の合計点で競う ○合計点が上位5位までのJARL会員局に特製賞状 ○両コンテストに書類を提出した局の中から抽選で記念品

静岡県

令和3年度第2回支部運営委員、登録クラブ代表者会議

日時 7月25日(日) 13:00～

場所 南部生涯学習センター

令和3年度静岡県支部大会・ハムの祭典

日時 9月26日(日) 10:00～15:00

場所 藤の瀬会館・瀬戸谷地区交流センター 〒426-0132 静岡県藤枝市本郷876 藤枝バイパス、谷稲葉IC降りて谷稲葉IC交差点左折道なり約7km、5km位にYの字交差点蔵田方面右1.7km

内容 支部大会10:30～ ○令和1、2年度事業報告、決算報告 ○令和3年度事業計画、予算 ○第30回静岡コンテスト入賞者表彰 ○東海QSOコンテスト入賞者表彰 ○祭典・講演 ※講演者と話し合いの中のため、決定しだい支部のHPに掲載 ○各クラブによ

る展示・販売・実演ジャンク等 ○参加クラブ旗掲示、その他 ○無線機・アンテナメーカーの展示(予定) ※多数のご来場をお待ちしています

問合せ ☎090-7316-7499 [Eメール] jq2xta@jarl.com

詳細は支部HP <http://www.jarl.com/sizuokaken/>

※新型コロナウイルスの広がり状況により急遽、中止になることが予想されます。支部のHPにて確認 ※催物は予定で変更することもあり

初心者向けアンテナ作り技術講習会

日時 9月26日(日) 受付10:00 ※静岡県支部大会当日

場所 藤の瀬会館・瀬戸谷地区交流センター 郷土工芸伝承室 〒426-0132 静岡県藤枝市本郷876

アクセス 藤枝バイパス、谷稲葉IC降りて谷稲葉IC交差点左折道なり約7km、5km位にYの字交差点蔵田方面右1.7km

内容 430MHz帯のアンテナを身近なVVFケーブルを使って作り、同軸ケーブルにコネクタを取り付け。ハンディ機で開局して外部アンテナのないビギナーが対象。自分でアンテナを作ることによってものづくりの達成感を味わい、実際に使ってみることでアンテナの重要性を体感し、交信エリアを拡げましょう。半田付け未経験の方はぜひこのチャンスを活かしてください

参加費 ○会員:1,500円(当日入会者を含む) ○非会員:2,500円

申込方法 ○Eメール 件名:アンテナ作り希望 本文:コールサイン、住所、氏名、年齢、電話番号、従免資格を明記、ozawa@xta-frq.sakura.ne.jp まで ※インターネット環境のない方に限り、往復はがきに上記の内容を明記〒425-0046 静岡県焼津市三右衛門新田562レオパレス溪202 静岡県支部方 担当小澤まで

申込締切 8月31日(火) 必着

定員 先着12名

当日お手伝いいただける方大募集 上記宛先まで連絡をお願いします。ベテランハムとビギナーハムの交流の場に、奮って参加ください

※新型コロナウイルスの影響で支部大会が中止の場合、講習会も中止。申込み連絡先に決まり次第連絡します

愛知県

愛知県支部大会

皆さんお誘い合わせのうえ、名古屋市公会堂へお出かけください!

日時 9月12日(日) 13:00～ ※第53回東海ハムの祭典式典内でおこないます

会場 名古屋市公会堂 1階 大ホール 〒466-0064 名古屋市昭和区鶴舞一丁目1番3号 <https://nagoyashikokaido.hall-info.jp/> ○名古屋市営地下鉄鶴舞線鶴舞駅下車4番出口徒歩2分、名古屋市営バス鶴舞公園前下車徒歩3分、JR中央線鶴舞駅下車徒歩2分 ※周辺に駐車場(有料)はありますが、交通至便のため公共交通機関の利用をお勧め

内容 式典(主催者挨拶、来賓挨拶ほか) ○第61回東海QSOコンテスト表彰ほか

記念品 先着順に配布し、なくなり次第配布を終了。受

付にて引換券を兼ねたアンケート用紙を受け取り、指定のブースで記入済みアンケート用紙と引き換えます(裏面のアンケート記入にご協力ください)

※催事は予定であり変更する場合があります

※同会場では、第53回東海ハムの祭典が同時開催されており、支部はイベント実施に協力しています ※詳細はP.27参照

3エリア

関西地方

地方本部

第51回XPO記念コンテスト

今年度も東海地方本部主催の「愛・地球博記念コンテスト」との共同企画があります。両方に参加し、それぞれに書類を提出することで自動的にこの特別ルールが適用されます。(この特別ルールのために別途ログを提出する必要はありません。)

昨年の規約から、部門・種目にF19を追加、1.9、50MHz帯の使用周波数、提出期限が変更

日時 9月20日(月/祝) 06:00~18:00 (JST)

参加資格 日本国内のアマチュア局 ※8J, 8Nで始まる局の参加は歓迎するが、提出ログはチェックログ

参加部門・種目

種目	コードNo.	
	電信	電信電話
シングルオペマルチバンド	CM	FM
シングルオペ1.9MHzバンド	C19	F19
シングルオペ3.5MHzバンド	C35	F35
シングルオペ7MHzバンド	C7	F7
シングルオペ14MHzバンド	C14	F14
シングルオペ21MHzバンド	C21	F21
シングルオペ28MHzバンド	C28	F28
シングルオペ50MHzバンド	C50	F50
シングルオペ144MHzバンド	C144	F144
シングルオペ430MHzバンド	C430	F430
シングルオペ1200MHzバンド	C1200	F1200
マルチオペマルチバンド	CC	FC

呼出 ○電信「CQ XPO TEST」 ○電話「CQ XPO コンテスト」

コンテストナンバー RS(T) + JARL 制定の都府県・地域等のナンバー 例1) 電信: 59925 (大阪府内運用の局が相手局にRST599のレポートを送る場合) 例2) 電話: 5910 (東京都内運用の局が相手局にRS59のレポートを送る場合)

使用周波数 1.9~1200MHz帯(3.8/10/18/24MHz帯を除く)の各アマチュアバンド ※1.9~430MHz帯 JARL コンテスト使用周波数帯とし、1200MHz帯は総務省告示の使用区別による

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用地点の変更 ○シングルオペの2波以上の同時発射 ○マルチオペの同一バンド内における2波以上の同時発射 ○マルチオペの複数地点からの運用 ○レピータ、VoIP、遠隔操作局を使用した交信 ○シングルオペが複数のコールサインで書類を提出 ○マルチオペとして参加した人が、同一地点から他の局で参加 ※そのマルチオペ局の得点とすることも書類提出もできない

得点・マルチプライヤー ○得点: 完全な交信を1点 ※同一バンド内における重複交信は電波型式が異なっても得点にできない ○マルチプライヤー: 各バンドで交信した異なる都府県・地域等の数

総得点 ○マルチバンド: 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和 ○シングルバンド: 当該バンドで得た得点×当該バンドで得たマルチプライヤー

書類提出 ○参加局は、両部門を通じて1つの種目のみに提出 ○電子メールによる提出を推奨。電子ログは、JARL 制定のものまたはこれに準じる形式で本文に記入し、ja3test@jarl.com に送る ○件名は、(あなたの)コールサイン ※FD, MO, SD などのメディアでの提出は無効 ※電子ログ提出時のお願いと注意事項は、<http://www.eonet.net.jp/~ja3-test/>を参照 ○郵送による提出は、JARL 制定のサマリー・ログシートまたはこれと同形式のものを使用し、〒569-1032 高槻市宮之川原 2-3-10 上村方 JARL 関西地方本部コンテスト委員会宛てに送付

提出期限 10月11日(月) 電子メール、郵送ともに

注意事項 ○サマリーは記入する個所が多いので記入もれがないようにする ※宣誓に対する日付、署名もお忘れなく ○移動局の場合は、移動先を必ず記入 ○社団局・マルチオペは書面の場合はオペレータの資格・コールサイン(氏名)を意見欄に記入 ○電子ログ提出時はマルチオペリストの欄に記入 ○電子ログによくある間違いとして、送受信レポートにRS(T)だけが書かれていたり、RS(T)が抜けている ○オリジナルログの提出を求める場合がある

賞 次の順位の局に賞を贈る ①各部門・種目について提出局数に応じ、10局以下: 1位, 11~20局: 2位まで, 21~30局: 3位まで31局以上: 5位まで ②前記①に重複せず、かつ当該種目における上位30%以内にある各コールエリア第1位

失格 JARL コンテスト規約に準じる

クレーム JARL NEWS で結果発表後20日以内に連盟本部に準じた書面で書類提出先まで

滋賀県

第25回ALL滋賀コンテスト

留意点 ○滋賀コンテスト開催25周年を記念して、特別局8J3SCがコンテスト開催前にPR、コンテストにも参加。8J3SCとの完全な交信は6点 ※8J3SCは特別局であるため、チェックログ扱い。コンテスト開催前のPR運用では、コンテストでの参加部門・種目以外での周波数・モードで運用する場合があります ○25周年記念として、書類提出局全局に記念品。さらに25周年記念のTシャツを作成し、特別賞として抽選で20局に贈る(部門、順位に関係なく、無作為に抽選) ○新型コロナウイルスの感染拡大により、ALL滋賀コンテスト開催時に各種要請が実施されている可能性があります。最終的なコンテストの実施内容に関しては、ALL滋賀コンテスト開始1週間前(7/15(木))までに支部HPで案内。必ず確認し運用をお願いします ○コンテスト当日、特別局の8J3SCを運用できる方を募集。詳細はsi-contest@jarl.comまで

日時 7月22日(木/祝) 10:00~12:00, 13:00~

15:00

参加資格 日本国内のアマチュア局

周波数帯・使用周波数 7/14/21/28/50/144/430MHz

※JARL主催コンテスト使用周波数帯に準じる

参加部門・種目・コードナンバー ※必ず該当のコードをサマリーに記入

部門・種目・コードナンバー	電信		電信電話	
	県内局	県外局	県内局	県外局
シングルオペ マルチバンド	CM	OCM	FM	OFM
シングルオペ スプリントA 午前の部 (任意の3バンド)	CMSA	—	FMSA	—
シングルオペ スプリントB 午後の部 (任意の3バンド)	CMSB	—	FMSB	—
マルチオペ マルチバンド	CMM	OCMM	FMM	OFMM
シングルオペ QRP (任意の3バンド以下)	—	—	QRP	—
シングルオペ 7MHz	C7	OC7	F7	OF7
シングルオペ 14MHz	C14	OC14	F14	OF14
シングルオペ 21MHz	C21	OC21	F21	OF21
シングルオペ 28MHz	C28	OC28	F28	OF28
シングルオペ 50MHz	C50	OC50	F50	OF50
シングルオペ 144MHz	C144	OC144	F144	OF144
シングルオペ 430MHz	C430	OC430	F430	OF430

交信相手 日本国内のアマチュア局

呼出方法 ○電信 県内局「CQ SI TEST」 県外局「CQ SHIGA TEST」 ○電話「CQ 滋賀コンテスト」 ※県内局は「滋賀県内局」もしくは「県内局」を送出

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+運用地のJCCまたはJCGナンバー ○県外局:RS(T)+運用地の都府県支庁ナンバー

得点 県内局との完全な交信5点, 県外局との完全な交信1点 ※8J3SCとの完全な交信は6点

マルチプレイヤー ○県内局:バンドごとの異なる滋賀県内の市郡数+バンドごとの異なる都府県支庁数(滋賀県を除く) ○県外局 ①第1マルチ:バンドごとの異なる滋賀県内の市郡数+バンドごとの異なる都府県支庁数(滋賀県を除く) ②第2マルチ:滋賀県内局と交信したバンド数

総得点 ○県内局:バンドごとの得点の和×バンドごとの異なる滋賀県内の市郡数+バンドごとの異なる都府県支庁数 ○県外局:バンドごとの得点の和×上記①×上記②

書類提出 ○書類は、いずれか1種目のみの提出。提出後の変更は認めない ○サマリーシート:JARL制定またはそれに準じるものに必要事項を記載。移動局は運用場所を明記 ○ログシート:JARL制定またはそれに準じるもの ○Eメールでの書類提出の場合、原則JARL形式に準じるもの

提出方法 郵送もしくはEメール

締切 8月5日(木)消印有効 ※Eメールでの提出は、送信時のタイムスタンプが8月5日23:59JSTまでのもの

賞 参加部門ごとに、その書類提出局数に応じて賞状 ○入賞局に賞状 ○上記のうち、滋賀県内局の優勝局に副賞 ○25周年記念として、記念品(書類提出局全局)、特別賞(無作為抽選で20局)を贈る

禁止事項 ○レピータ・クロスバンド・クロスモードによる交信 ○シングルオペの2波以上の同時発射 ○複数部門への書類提出 ○コンテスト中の運用場所の

変更(マルチが変更にならない範囲での移動は有効とするが、固定→移動、移動→固定はマルチに変更がなくとも認めない) ○マルチオペの同一バンド内における2波以上の電波の同時発射 ○マルチオペの複数地点からの運用 ○上記以外はJARLコンテストに準じる

注意事項他 ○シングルオペスプリントA、シングルオペスプリントBは、県内局のみとし、任意の3バンドを選択することとする ※2バンド以上において、県内局、県外局ともに1局以上交信していなければ、エントリーすることができない。運用バンド数の制限はしないため、上記条件を満たすバンドを2バンド以上選択し、書類提出 ○シングルオペスプリントAは、10:00~12:00の2時間、シングルオペスプリントBは、13:00~15:00時の2時間で運用 ○QRP部門は、県内局電信電話部門のみとし、空中線電力5W以下。運用バンド数は問わないが、書類提出時に任意の3バンドを選択すること ○マルチOP部門は2名以上で参加することとし、サマリーの意見欄にコールサイン(もしくはフルネーム)と従事者資格を記載 ※2名以上の記載がない場合はチェックログ ○滋賀県内局の移動局は、必ず移動地を市町名まで明記 ※明記されていない場合は、県内局と認めない ○同点による順位付けについては、最終交信時刻が早い方、終了時刻も同じ場合は延べ運用時間が短い方が上位 ○郵送での提出者は、封筒の差出人に、エントリーした「コールサイン」を記載 ※ログ提出状況をWeb上でおこなうため。コールサインの記載がない場合は、Webのログ提出状況にアップされないこともあるので注意 ○コンテスト開催日当日からログ提出締切日3日間程度(郵送での到着最終日)までの毎日23:00頃までに、支部HPで、提出者のコールサインのみアップをおこなう。締切日間際の提出の場合は、サマリー&ログの到着確認が、締切日後になる可能性が高くなるので、できるだけ早く提出 ○記念局(特別局、特別記念局等)との交信は有効とするが、記念局自身の提出書類はチェックログ扱い ○コンテストにおけるQSLカードの交換は、過去に同一バンドモードで何度も交信しカード交換を済まされている場合は、QSLカード転送作業の効率化のため、必要以外のカード交換を自粛いただきますよう協力をお願いします ○上記以外は、JARLコンテストに準じる

失格事項 ○提出書類、記載内容に不備があった場合 ○締切日以降の到着 ○審査の結果、提出書類に虚偽の記載が認められる場合 ○本規約に定める事項に違反した場合 ○郵便料金不足 ○上記以外は、JARLコンテストに準じる

提出先 ○郵送:〒523-0075 滋賀県近江八幡市野村町1623-2 大東治宜(JK3IJQ) ※封筒に朱書きで「滋賀コンテストログ在中」、差出人にエントリーした「コールサイン」を記載

○Eメール:si-contest@jarl.com ※subjectは、滋賀コンテスト(自局のコールサイン)もしくは、SI Contest(自局のコールサイン)

問合せ先 Eメール:si-contest@jarl.com またはSASEにて上記書類提出先まで(電話不可) ※支部HPも参照ください(<http://www.jarl.com/shiga/>)

奈良県

第47回2021年度

JARL奈良県支部V・UHFコンテスト

実施日・周波数帯・時間帯(JST) [第1日目 8月14日(土)] ○28MHz 19:00~20:00 ○50MHz 20:00~21:00 144MHz 21:00~22:00 430MHz 22:00~23:00 1200MHz 23:00~24:00 [第2日目 8月15日(日)] ○1200MHz 08:00~09:00 430MHz 09:00~10:00 144MHz 10:00~11:00 50MHz 11:00~12:00 28MHz 12:00~13:00

参加資格 日本国内で運用するアマチュア局
使用周波数帯 28MHz~1200MHz帯 ※28MHz~430MHz帯はJARL主催コンテスト使用周波数帯を、1200MHz帯は総務省告示の周波数使用区別を遵守し運用。今回から、50MHz帯のJARL主催コンテスト使用周波数帯が変更。CW 50.050~50.090 SSB/AM 50.350~51.000 FM(変更なし) 51.000~52.000

参加区分 ○県内局：奈良県内で運用するアマチュア局
○県外局：奈良県外で運用するアマチュア局
部門・コンテストコードナンバー 注) CWマルチは電信部門の内2部門以上の総和で、MIXマルチは電信、電信電話部門の内2部門以上の総和で申請する部門注) 各マルチ部門は他の部門との重複申請は認めない。他の部門はバンドごとに申請できる 注) 電話のみによる参加は「電信電話部門」で申請

部門		コードナンバー	
		県内局	県外局
電信	28MHz	NC28	GC28
	50MHz	NC50	GC50
	144MHz	NC144	GC144
	430MHz	NC430	GC430
	1200MHz	NC1200	GC1200
	CWマルチ	NCM	GCM
電信電話	28MHz	NX28	GX28
	50MHz	NX50	GX50
	144MHz	NX144	GX144
	430MHz	NX430	GX430
	1200MHz	NX1200	GX1200
	MIXマルチ	NXM	GXM

呼出方法 県内局、県外局の判別できる呼出しを実施
○電信「CQ NR TEST DE JA3□□□(/NR) ○電信移動局「CQ NR TEST DE JA3□□□/3(/NR) ○電話「CQ 奈良コンテスト こちらは(奈良県内局) JA3□□□ ○電話移動局「CQ 奈良コンテスト こちらは(奈良県内局) JA3□□□ ポータブル3等の移動地 ※(/NR)は奈良県内局が呼出す場合

応答例 ○常(設)置場所運用：こちらは JA3□□□ RS(T) 52(N) (52=免許年：西暦の下2桁, N=奈良県内局) ○移動運用：こちらは JA3□□□ ポータブル3等の移動地 RS(T) 52(N) (52=免許年：西暦の下2桁, N=奈良県内局)

コンテストナンバー RS(T) + 現在のコールサインで局免許を最初に貰った年：西暦の下2桁(2桁) + (県内局はN) ※再免許以降の免許年ではない 例) RS(T) 59(9) 最初の免許年が西暦1952年の場合：県外局は59(9) 52を、奈良県内局は、59(9) 52Nを送信

交信の相手局 ○県内局：日本国内で運用するすべてのアマチュア局 ○県外局：奈良県内局に限る(県外局同士の交信は無効)

得点, マルチブライザー ○コンテストナンバーの完全な交換かつ、有効な交信をもって1点 ※有効な交信とは後述の交信上の制約事項に抵触していないこと ○マルチブライザー(以降[マルチ]と省略) ・第1マルチ：相手局コールサインのテールレターの違いで1点 ・第2マルチ：相手局の局免許年の違いで1点

得点の計算方法 ○電信部門、電信電話部門(マルチ部門を除く)：当該周波数帯で得た得点の和×当該周波数帯で得た第1マルチの和×当該周波数帯で得た第2マルチの和 ○MIXマルチ部門は電信部門、電信電話部門の得点。CWマルチ部門は電信部門のみの得点：各運用周波数帯で得た得点の和×各運用周波数帯で得た第1マルチの和×各運用周波数帯で得た第2マルチの和 例) 得点=8点(8局交信)×第1マルチ=5(テールレターの違いA, P, S, Y, W)×第2マルチ=4(局免許年の違いで52, 66, 70, 02の各年)=総合計8×5×4=160点

交信上の制約事項 ○コンテスト期間中の運用場所の変更は同一県内に限り移動を認める ○同一局との交信は同一周波数帯内では電波型式が異なっても1回限り ○同一周波数帯の交信のみ得点と認める ○同一周波数帯で2波以上の電波の同時発射を禁止 ○レピータによる交信、ゲストオペレーター制度による交信を禁止

欠格事項 ○電波法令, JARLコンテスト規約, 奈良県支部V・UHFコンテスト規約(当記載文)に違反した場合 ○2日間を通じて同一周波数帯に重複した局を記載し得点として申請した場合 ○同一周波数帯で2部門にわたり申請した場合 ○提出書類に不備を認めた場合 ○県支部コンテスト委員会の審査, 判定による事項

結果の発表 サマリー, ログの提出局, 得点(順位)はJARL NEWS, 支部HPに発表

賞典 書類提出者でコンテストでの欠格事項がないJARL会員に以下の賞 ○一般賞：入賞は各区分, 部門別に申請された局数に応じて原則 5局以内1位のみ, 6局以上~10局まで2位まで, 11局以上~20局まで3位まで, 21局以上5位まで ○参加賞：QSLカードタイプの参加賞をQSL転送業務にて発送 ○特別賞 ・県内局で5年間連続して書類提出した局に対して局単位で発行 ※前年度特別賞を受賞した局は受賞年度の次年度以降から再び5年連続をカウント ・表彰対象局は同一周波数帯(最小限1周波数帯)に毎回20局以上の有効な交信をし, 5年間連続して書類を提出 ○受賞者には賞状, 副賞 ※副賞は区分県内局の優勝者で奈良県支部登録のJARL会員に限る ○表彰内容はその都度, コンテスト委員会にて決定 ○参加区分が県内局の入賞者で奈良県支部の会員は毎年3月おこなわれる支部大会・ハムの集いにて表彰 ※支部大会・ハムの集いが開催できない場合, 受賞者に賞状, 副賞を, また飛賞は該当者に記念品を提出サマリーシートの住所へ送付。正確な住所を記入されていないため返送されてきたものは再送しません

コンテスト提出書類(注意事項含む) ○JARL制定のサ

マリー、ログシートまたは同様式を使用(ログシート
のマルチ欄はテールレター、局免許年を記入) ○封
筒の表に必ず朱書きで「コンテスト書類在中」と添え
書き ○移動運用局はサマリーシートの移動地/運用
地欄に全ての移動地名を明記 ○社団局の場合はサマ
リーシート意見欄または裏面に運用者名(コールサイ
ン)、無線従事者の資格を運用者個人ごとに明記 ○
電子メールで提出するときは、JARL主催のコンテス
トの電子ログと同一形式とし、添付ではなくメール本
文に貼りつける。詳細は <http://www.minami3.com/naratest/> 参照

個人情報の取扱について サマリーシートに記入された
住所、氏名、電話番号、Eメールアドレスは、支部コ
ンテストの実施や結果発表などの運営に関してのみ使
用し、それ以外には使用しません ※結果発表やコメ
ントの公開は、コールサインのみ

書類提出期限 8月31日(火)必着(郵送の場合は当日消
印有効)

提出先 ○郵送:〒631-0811 奈良県奈良市秋篠町1170-
35 吉岡武彦 気付 JARL奈良県支部コンテスト委
員会 ○電子メール:naratest@jarl.com ※受付期
間のみの設置

その他 ○不明な事項がある場合はEメール(ja3qxx@
jarl.com)または、SASE(切手を貼った封筒を同封)
にてコンテスト書類提出先まで ○本コンテスト規
約、提出ログサンプルは、支部HP(<http://www.jarl.com/nara/>)参照

コンテストログ提出支援ツールのご案内 ※エクセル
版、Webサーバー版、使いやすい方をお使いください
○支部では、サマリーシート・コンテストログを、電
子ログでの提出を容易にする支援ツールを開発 ・エ
クセル版: 送信データを入力すると、マルチの自動集
計、重複送信チェック、入力データエラーチェック等
をおこない、提出用の電子ログデータを自動生成 ・
Webサーバー版: ハムログの送信データをWebサー
バーにアップロードすると、上記同様、提出用の電子
ログを自動生成

「アンテナ製作講習会」の開催を中止

7月25日(日)に開催を予定していました「アンテナ製
作講習会」は、新型コロナウイルス感染症の収束が見ら
れないため開催は中止とさせていただきます。

「フィールドミーティング」中止

9月12日(日)に開催を予定していました「フィールド
ミーティング大会」は、新型コロナウイルス感染症の収
束が見られないため開催は中止とさせていただきます。

和歌山県

和歌山県支部移動デー

下記の要領で和歌山県支部移動デーを開催。移動計
画中の方は、申出てください。支部HPで移動予定地な
どの情報を公開

実施日 7月25日(日)

申出内容 ○グループ名または代表者 ○移動予定市町
村名 ○よろしければQRV予定バンド・モード ※
移動された方運用時の写真を提供ください。支部HP

で紹介

連絡先 JR3KUF 池上和彦 〒641-0062 和歌山県和
歌山市雑賀崎6-48 ☎090-3720-1102 Eメール
jr3kuf@jarl.com

※コロナ禍の折り、三密を避けるなど感染対策を十分し
たうえでの移動運用をお願いします

CW&DX ミーティング

日時 8月29日(日) 13:00~16:30

場所 和歌山市東部コミュニティセンター 和歌山市寺
内665 ☎073-475-0020

テーマ 「サイクル25のDX」

最近のモード別DXは、FT8が60%強を占めています。
これは低コンディションでもFT8ならできた側面もあり
ます。サイクル25が始まりました。従来のCW/SSBの
復権、更に今まで経験のない、良コンディション下での
FT8のさらなる活躍、バンドを含めて、皆さんの描くサ
イクル25のDXへの期待をお聞かせください ※いつも
のテーマにとらわれない「井戸端会議」も従来どおり ※
申込は不要。コミュニティセンターの定める新型コロナ
ウイルス感染拡大防止(当センターのHP参照)にご協力
ください

問合せ 世話人 JA3EQC 廣井五十二 Eメール
ja3eqc@jaril.com

非常通信訓練

日時 9月12日(日) 13:00~16:00JST

実施対象 和歌山県下のアマチュア局

実施要領 ○呼出方法 ・不特定局呼出「訓練、訓練、
和歌山県非常通信訓練 こちらはJ*3***などな
か応答願います。」・特定局呼出「訓練、訓練、和歌
山県非常通信訓練 J#3###、こちらはJ*3***
。」○交信方法:RS、運用場所(市町村+地区名)、
運用者の名前の交換 ○運用周波数、運用時間帯
13:00~15:00 145.50MHz FM ※この時間帯で
は、参加者全員でクロス交信をおこなう ○D-STAR
による交信 15:00~16:00 D-STAR DVモード
による県内デジタルレピータの山掛け、ゲートウェイ
通信 注)D-STARによる交信は通常のメリット交換
のみ

交信レポートの提出 9月30日(当日消印有効)までに
交信ログの写しを提出 ○CSV, TXT, EXCEL,
WORD形式などにて電子メールで、または紙による
郵送(支部報に掲載予定)

提出先 ○〒649-6122 紀の川市桃山町元329 片山泰英
和歌山県支部非常通信係 ○電子メール:Je3qzv@
jarl.com

4エリア

中国地方

地方本部・島根県

2021中国地方合同ハムの集いin島根

日時 8月29日(日)9:30~16:40

会場 出雲市湖陵コミュニティセンター集會室 〒699-
0812 島根県出雲市湖陵町二部1320 ☎0853-43-2480

内容(概要) ※内容・時刻は予定 ○9:15~受付開始